

# せまがひるせ

第35号  
平成19年3月31日  
発行部数120  
第36号5月発行予定  
広瀬西落倶楽部  
Hrose Sava Club

**原稿募集**  
次号に掲載する原稿を募集しています。どのような内容でも結構です。お送りください。尚、編集に協力して頂ける方も募集です。  
E-mail: hrose@m130.noseek.co.jp  
HP: http://sugiyama.or.jp

今年の冬は異常暖冬で、氷もあまり見ない事もなく終わってしまいました。二月には早すぎる花の便りも届けられ、今年の桜はどれ程早くなるのかと思っていました。自然は早く仕事を合せてしまおうと、桜の開花は例年並みに落ち着きました。そんな暖かかった一月の末、恒例の庵原駅伝大会が盛大に開催されました。当日参加された選手の皆様、また舞台裏で参加していただいた大勢の皆様、本当にご苦労様でした。



## 第十六回庵原駅伝大会



新年最初の行事として恒例となった「庵原駅伝大会」が一月二十八日に開催されました。今年もメンバーが思うように揃わず、まだ自治会に加入していない岩間さんに参加を依頼しました。また、数日前になって体調を崩した博康君の代わりに中学生の賢造君に急遽出場を依頼し、「(二区)賢造 (二区)清秀 (三区)理恵 (四区)文朗 (五区)吉久 (六区)岩間 (七区)和代 (八区)滝・(補欠)博康」というメンバーで臨みました。他にも具合の悪い人が出ると思う博康君には「ゆっくり休んでください」とも言えずに、補欠という形で会場まで来てもらいました。結果は総合二十七チーム中十七位ということでしたが、選手の方々は精

## 報徳訓

父母の根元は天地の命令にあり  
父母根元在天地命令  
子孫の相續は夫婦の丹精にあり  
子孫相續在夫婦丹精  
我身の富貴は父母の積善にあり  
我身富貴在父母積善  
身命の長養は衣食住の三にあり  
身命長養在衣食住三  
田畑山林は人民の勤耕にあり  
田畑山林在人民勤耕  
来年度の衣食は今年の艱難にあり  
来年度衣食在今年艱難  
衣食住三在田畑山林  
衣食住三在田畑山林  
今年衣食は昨年の産業にあり  
今年衣食在昨年産業  
年々歳々報徳を忘るべからず  
年々歳々報徳不可忘

## 広瀬報徳社 一世紀の歴史に終止符



社長 広瀬 徳英  
副社長 杉山 英雄

明治時代に設立された「貯蓄会」が大正時代に報徳社となり、これが母体となつて昭和三十一年に現在の社団法人広瀬報徳社が発足しました。設立以来地区の発展に多大な貢献をしてきた広瀬報徳社でしたが時代の変化の中で、その存続も年を追う毎に難しくなり、やむなく報徳社中心に協力をお願い致します。一年間本当にありがとうございました。



身体の根元は父母の生育にあり  
身体根元在父母生育  
父母の富貴は祖先の勤功にあり  
父母富貴在祖先勤功  
子孫の富貴は自己の勤勞にあり  
子孫富貴在自己勤勞  
衣食住の三は田畑山林にあり  
衣食住三在田畑山林  
今年衣食は昨年の産業にあり  
今年衣食在昨年産業  
年々歳々報徳を忘るべからず  
年々歳々報徳不可忘

**見顧の丘 銘板と高札が完成**  
「見顧の丘」に銘板と高札板が設置されました。銘板は自治会で検討され、杉山和義さん宅の裏庭に設置(？)されていた御影の石板を頂き石材店で彫刻後、役員で据え付けを行いました。銘板が設置され「見顧の丘」はさらに立派になりました。高札板は広瀬西落倶楽部が計画し、杉板で作成しました。文字の書き込みをシルバ一人材センターの「書の達人」に依頼したところ、同センターの理事長である川端明蔵氏より多大な御協力を頂きました。川端氏は広瀬隧道開設当時庵原役場に勤務されており、隧道事業から河川改修、道路拡張工



## 子供会入退団者

**六年間ありがとう**  
子供会は、みんなと活動したり食事したり、楽しい思い出がいっぱいできました。これからは、中学で勉強や部活にがんばります。

**退団 三名**  
入団 四名

見顧の丘



2班 杉山裕くん



4班 角田由さん



4班 麻綾さん

今年男子三名、女子十名の計十三名の団員で活動を行いました。毎年人数が少ないので座席を合わせて頑張りました。近年、ゲームなどの室内で遊ぶものが増え、外で遊ぶ子供の声が聞かなくなりました。大人が計画しない子供達が集まって遊ぶ事が減ったように思えます。そこで夏休みには自治会館にみんなで行って遊ばせました。皆それぞれにイヤホンを付け、真剣に空港の人の案内を聞いていました。次に来るとき学に行ってもがんばります！

**子供会行事に参加して**  
いろいろな人と関わりをもてよかったです。中学に行ってもがんばります！

**退団 三名**  
入団 四名

見顧の丘



4班 松田健吾くん



2班 杉山雅弥くん



1班 岩間楓さん



1班 杉山凌雅くん

## 子供会 2006

今年最後の思い出に、セントレア空港に日帰り旅行



「見顧の丘」に銘板と高札板が設置されました。銘板は自治会で検討され、杉山和義さん宅の裏庭に設置(？)されていた御影の石板を頂き石材店で彫刻後、役員で据え付けを行いました。銘板が設置され「見顧の丘」はさらに立派になりました。高札板は広瀬西落倶楽部が計画し、杉板で作成しました。文字の書き込みをシルバ一人材センターの「書の達人」に依頼したところ、同センターの理事長である川端明蔵氏より多大な御協力を頂きました。川端氏は広瀬隧道開設当時庵原役場に勤務されており、隧道事業から河川改修、道路拡張工